

ひょうたいけ

桜台小 学校だより
令和5年1月23日
第53号



毎週月曜日の朝、学校周辺を歩いてゴミ拾いをしています。地域の皆さんから「ありがとうございます」「がんばってもらっていますね」等の言葉をかけていただき、大変励みになっています。ゴミ拾いをしていて最近感じるのは、タバコの吸い殻や空き缶が多く落ちているということです。冬場は空気が乾燥し、状況によってはタバコの吸い殻の火が枯草に燃え移らないとも限りません。適切に処理していただくようにご理解・ご協力をお願いします。

学校では、子どもたちの豊かな心を育むために、きれいな環境を保つことをめざしています。環境美化へのご協力をよろしくお願いします。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



避難訓練を行いました。

1月16日(月)に、避難訓練を行いました。今回は予告をせずに15分休みの時間帯に行いました。子どもたちがいる場所はさまざま、避難指示にとまどった子も多かったようです。地震が起こったという想定で、教頭先生による放送の指示に従い、身を低くし、揺れがおさまるのを待ってから、指定されている避難場所へと移動しました。校舎内にいた子は防災頭巾をかぶって、外で遊んでいた子は校舎から離れることを意識して避難しました。今回の訓練では、移動中や集合してから、周りの子と話をしている子が何人かいました。避難時の心構えとして、「押さない」「走らない」「しゃべらない」「戻らない」の『おはしも』を意識し、いざという時に、焦らず冷静に行動・判断ができるようにしてほしいと思います。災害時は、ちょっとしたことで命を失うことにもつながります。自分の命は自分で守れるように、今後も意識を高くして、避難訓練に臨んでほしいと思います。

今回は、集合場所に集まって来なかった子がいることを想定し、数名の児童にも協力してもらって、点呼が終わってから、教職員の救助係を中心に、行方不明になっている子の搜索活動を行いました。

今から28年前、1995年1月17日午前5時46分に兵庫県の淡路島北部沖の明石海峡を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生しました。後に「阪神・淡路大震災」と呼ばれるこの大地震は、約6,500人も犠牲者を出しました。死因のほとんどは、家屋の倒壊や家具などの転倒による圧迫死だったと伝えられています。



災害はいつやってくるかわかりません。ご家庭でも、災害が起こった場合には「どこに逃げるのか」「連絡方法はどのようにするのか」「非常袋はどこにあって、誰が持っていくのか」等、ぜひ災害時の対応について話し合い、確認をしてみてください。

1月の授業公開について

1月30日(月)に授業公開を開催します。今回は、現在三重県から「医療ひっ迫防止アラート」が発出されていることもあり、三密を回避するため、下記のように参観時間を地区別に設定させていただきました。また、保護者の参観人数についても各家庭1名と制限させていただきますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

5,6年生が出場した三泗小学校音楽会の様子を撮影したDVDも、保護者の皆様に参観していただく時間帯に、空き教室を利用して上映する予定です。ぜひ、この機会にご覧ください。

なお、2月22日(水)に予定しています「6年生を送る会リハーサル公開(2,3限目)」「ネットモラル講座(4限目):3年生親子」につきましては、現在のところ実施をする予定で考えています。

1月30日(月) 2限目 9:35~10:20 (西区、中区、東区、3丁目、緑区、南区)

3限目 10:35~11:20 (北区、栄区A・B、桜ヶ丘、桜新町1・2)

(文責 北住 昌文)